

11/3、清水寺で世界平和やSDGsをテーマとしたイベントを開催 ウクライナ難民・避難民に対する緊急支援の最新状況を報告

認定NPO法人テラ・ルネッサンス（本部：京都府京都市、理事長：小川真吾、以下 テラ・ルネッサンス）は、11月3日(木・祝)に清水寺で開催されるイベント『第10回 清水寺で世界を語る』において、長期化するロシア・ウクライナ戦争ではじめての冬を迎える中、ウクライナ難民・避難民への支援活動の最新状況について報告会を行う。



11月3日、清水寺の境内において世界平和やSDGs（持続可能な開発目標）をテーマとしたイベント『第10回 清水寺で世界を語る』が開催予定です。（写真左：2021年に開催した同イベントの様子）新型コロナウイルスに関する行動制限の大幅な緩和によって、紅葉シーズンをむかえる同日の清水寺に多数の参拝客が見込まれます。テラ・ルネッサンスは、ブース出展のほか、ウクライナ難民・避難民への支援活動について報告会を実施予定です。

2022年2月、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に伴い、ウクライナ国外へ逃れた難民は900万人で、ウクライナ国内には600万人以上の国内避難民がいると推計されています。（2022年7月13日時点：UNHCR）この状況を受け、テラ・ルネッサンスでは3月15日よりウクライナ難民・避難民に対する緊急支援を開始。隣国ハンガリーを拠点に、ハンガリー国境沿いやウクライナ西部ザカルパッチャ州で、生活物資などの緊急支援を届けてきました。戦争の長期化により現地の物価が上昇し、またエネルギーの安定的な供給が難しくなっていることから、現地ではストーブなどに用いる薪などの燃料の調達が急務になっている状況です。（写真右：避難民の住居へ薪を運搬する現地スタッフの様子）

報告会で講演する事務局次長の小田は次のように語っています。「春に比べて最近ではテレビや新聞でウクライナのニュースを見る機会が減りました。長期化する戦争下において、はじめての冬を乗り越えようとするウクライナの人々の現状に、関心を寄せてもらいたいです。」

・報告会の開催概要――

日程：11月3日(木・祝) / 時間：11:30-12:30

会場：円通殿（清水寺敷地内） / 費用：無料 / 定員：50名

■ この件に関するお問い合わせ（取材）について

認定NPO法人テラ・ルネッサンス 小田（おだ）

電話：080-5784-7668 メール：oda@@@terra-r.jp（※正しくは@を2つ削除）

○ 認定NPO法人テラ・ルネッサンスについて



ひとり一人に未来をつくる力がある

認定NPO法人 テラ・ルネッサンス

『すべての生命が安心して生活できる社会の実現』を目的に、2001年に鬼丸昌也によって設立。現在では、カンボジア・ラオスでの地雷や不発弾処理支援、地雷埋設地域の生活再建支援、ウガンダ・コンゴ・ブルンジでの元子ども兵の社会復帰支援を実施。また、日本国内では、平和教育（学校や企業向けの研修）や、岩手県大槌町で大槌刺し子を運営。主な受賞歴：「地球倫理推進賞」（社団法人倫理研究所）、「地球市民賞」（独立行政法人国際交流基金）、「エクセレントNPO」組織力賞ノミネート（エクセレントNPOを目指そう市民会議）、「社会貢献者表彰」（公益財団法人社会貢献支援財団）、「日経ソーシャルイニシアチブ」国際部門賞ファイナリスト（日本経済新聞社）、「企業価値認定」（一般社団法人企業価値協会）、第4回ジャパンSDGsアワード副本部長（外務大臣）賞、第52回毎日社会福祉顕彰、第1回SDGsジャパンスカラシップ岩佐賞「平和の部」など。国連経済社会理事会特殊協議資格NGO。

名称：特定非営利活動法人テラ・ルネッサンス

所在地：京都府京都市下京区五条高倉角塚町21番地jimukinoueda bldg. 403号室

URL：<https://www.terra-r.jp>

理事長：小川 真吾

設立：2001年10月31日（2014年5月30日より認定NPO法人）

事業内容：『地雷』『小型武器』『子ども兵』の課題に対するアジア・アフリカでの支援活動、および国内での『平和教育』を中心とした啓発活動 など